

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL:03-5253-8111 内線42361
アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年3月31日

リコール届出番号	4911	リコール開始日	令和3年4月1日
届出者の氏名又は名称	日立建機株式会社 代表執行役執行役社長 平野 耕太郎	問合せ先：株式会社日立建機カミーノ 品質保証センタ Tel :0237-48-2640	
不具合の部位(部品名)	燃料装置(燃料タンクキャップ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	タイヤローラにおいて、燃料の給油後に燃料タンクキャップが正しく取り付けられていない場合、燃料タンクの給油口から燃料タンク内に水が浸入することがある。そのため、ウォータセパレータの水抜きメンテナンスを実施する前に水溜容量を超えて原動機内部に水が浸入し、燃料装置が発錆することで噴霧不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	燃料タンクキャップとウォータセパレータを対策品に交換し、燃料タンクの水抜き用ドレンプラグにドレンコックを追加する。 また、燃料タンクキャップの取り付け方法を説明するステッカーを給油口下部に貼り付けるとともに、ウォータセパレータの水抜きを日常点検、燃料タンクの水抜きを「50時間毎」とし、整備表ステッカーおよび水抜き励行ステッカーの貼り替えと取扱説明書の交換を行う。		
不具合件数	9件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者へ周知させるための措置	・使用者:直接電話またはダイレクトメール等でユーザに連絡する。 ・自動車特定整備事業者:使用者を把握しているので、周知のための措置はとらない。 ・対策完了車については、計器盤左側面にステッカー(No. 4911)を貼る。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
日立	WDP-TAB	「ZC220P-5」	TAB-50102～TAB-50518 平成26年4月1日～平成29年8月25日	369台	
住友	WDP-N22A2	「HN220WHH-3」	TAB-50119～TAB-50499 平成26年5月13日～平成29年7月18日	48台	
日立	YDN-TAC	「ZC220P-6」	TAC-60102～TAC-60526 平成29年8月31日～令和3年2月5日	384台	
住友	YDN-N22A5	「HN220WHH-5」	TAC-60110～TAC-60528 平成29年9月27日～令和3年2月8日	28台	
	(計4型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年4月1日～令和3年2月8日	(計829台)	

【注意事項】リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。